日刊（除月曜）　昭和25年10月6日第三種郵便物認可　昭和26年7月18日運輸省特別扱承認第539号

磐城日日

発行所
磐城日日新聞社
福島縣小名浜町港通51
電話代表387番
編集兼発行人　長瀬壽一

印刷
事務用印刷物
チラシ・機関紙
長瀬印刷株式會社
TEL219・387

工事入札廿七日と決定
廳舎完成は十一月
指定業者増員案遂に否決

小名浜町役場廳舎の新築第一期工事（予算二千四百万円）の工事説明会が愈々本廿三日午後一時から公民館ホールで行われる事は既報の通りであるが町議会建築委員会はこれに先だち二十三日午前九時から公民館日本間に於て委員会を開き入札要領、建築費一般寄附の五百万円の募集に關する件などについて協議を行つた

先ず入札日を二十七日と決定、入札保証金は不要説明會、入札日の諸経費は一切業者負担、入札は町條例に基き最低入札とする

工事竣工は十一月末日とする事に意見は一致したが次いで小名浜建設業協会長として永年多大の功績を残して貢献して來た三崎組（社長太田武彦氏）が入札指名から次点で落されていることは協会として誠に残念であり、是非三崎組太田武彦氏をも指命業者として格段の考慮を拜したいとする同協會副会長草野道人氏以下理事連名の請願書が提出され、これを巡つて先に指名した七業者で入札を行うか、新たに増員するかについて協議は重ねられたが　町の名譽、業者の中和のために害にならぬのであるから増員せよとする意見と一旦委員会でそれも合理的に決定されたものを覆えす事は委員會の權威を冒瀆するものであるとする意見が二つに分れて結論が出ず、種々論議を重ねたが結局請願陳情書に關りなく指命業者を増員するか、現状を維持して進むかについて無記名投票を行つた結果、現狀維持十二票、増員九票で前委員會の決定を再確認し西松以下七社をもつて指命入札を行わせることになつた

續いて町内事業主などから廳舎建築費五百万圓の寄附募集について協議を重ね、午後から全議会が五班に分かれて各地區を担当し、擔当区域の寄附募集を行つた

ハワイ行 大久保君歸郷
中田町長ら後援会結成

江名町が生んだフェザー級チャンピオン、日本アマチュアボクシング連盟所属大久保邦衛君はハワイ遠征を控えて今月末ごろ郷里に錦を飾ることになり、これを機に地元江名町では熱狂裡に中田町長らが中心となり大久保後援会の結成の動きを見せており壮行会と共に盛大な結成式を挙げることになつた

全君は現在日本大学農学部三年生に籍を置く学生ボクサーで先きごろ開かれた全日本学生ボクシング王座決定戦に決勝で惜しくも敗れたとは云へ、第一位で入賞將來を嘱望されている一人であり、今度ハワイ遠征を始め次回アジアオリンピック大會にも出場が予定されてボクサーに應わしい柔軟なタイプが買われ、その活躍も期待されている

大久保君が今日学生ボクシング界に確固たる不動の地歩を堅めたのも、郷里舊石川中学、そして小名浜水産高在学時代彼自ら拳闘部を創設、その主將として縣大會、東北代表として優勝幾多の功績を樹て学生ボクシング界に認められこれに目をつけたのが日大であり彼の選手としての地歩も一にここにある

生家には江名港所屬第二平福丸船主である實兄大久保俊三氏のほか両親弟妹らが江名町字北町にいる、喜びの令家を訪れると──まつたく夢のようです、みなさんの誠意あふるる激勵には感謝のほかはありません──と語つていた

定款などを決定
本社株式発起人総会

本社磐城日日は從來「長瀬印刷所」の傍係として経營されて來たが公平と正義を一層推進維持する爲に廣く文化事業として一般に解放すべきであるとする強い要望に應えて茲に法人株式組織と發展する事になり縣会議員小野義一氏はじめ三十九名の有志が發起人となり株式会社の設立を圖つて來たが二十日午後一時から第二回設立發起人總會を開き次の議事を原案通り決定七月中に登記その他一切の手續きを濟ませて設立する事になつた

一、定款作成の件
一、事業計畫の件
一、發起人の持株數の件
一、その他の事項

なお株は發起人以外の一般からも廣く公募する事になつた

校外指導に主力
江名二小の年間計画

江名町第二小學校ではかねてから校外指導に主力をそそぎ兒童の素質向上を圖り相當の効果を修めていたが、このたび校外指導の一環として次のようなプランを樹て一層の充実を圖る事になり各方面から注目されている、その一例を紹介すると

▼七月＝学習指導講習会理科講習、学校訪問、研究授業
▼八月＝水泳大会、兒童作品展覧会
▼九月＝運動会、身体測定、研究授業
▼十月＝圖画、習字コンクール、文集發刊、研究授業
▼十一月＝藝能發表会、競技大会、学校訪問、研究授業
▼十二月＝研究授業
▼一月＝研究物展示会、兒童作品展覧会　研究授業
▼二月＝学藝会、研究授業

となつているほか郡内三校職員懇談會を行つて各校の親睦を深めると共に三校連合の研究会も設け教育技術の振興を圖り学校教育に学校と家庭とをタイアップし兒童の教育に万全を期すことになつた

船員手帳交附簡素化
船員法改正で

船員法上の手續き一部改正により船員手帳交附申請が來る七月一日より從來より簡單になる

現在は船員法百十九條に規定する證明書、戸籍謄本または、抄本の何れかを船員手帳交附申請に添えて申込むことになつていたが七月一日からは住民票の謄本か、抄本でもよいことになつている（但し外國人は從來通り）そのほか詳細は最寄りの海運支局に問合せると譯ることとなつている

田中、草野兩君入賞
水戸局保線作業競技会

國鐵水戸管理局主催の管内保線作業競技大會は去る十六日水戸──勝田間に於いて行われたが平保線區よりは植田線路班（工手長梶山四郎氏）の田中和重、草野芳文の両君が選抜されて出場した

この日は水戸保線區を初め管内六組より選ばれた強豪が各れも腕によりをかけて技を競つたが植田線路班より出場した田中、草野の両君が見事に入賞榮えある賞を堂々と獲得した

また田中君は先頃三女が生れるなど數々の喜びが重なつている

なおこの榮冠を勝得た蔭には平保線區長五十嵐安三氏の涙ぐましい子弟愛が秘められた、五十嵐区長は出場する両君にせめてもの激勵として大会の前日植田保線班に両君を訪ね作業用シャツ（當日着用した）を贈つて激勵したもの

洋傘専門
高野昌平商店
小名浜町中島

小型運轉免許試廿一日
小名濱署管内

小名浜地區署管下の小型自動車運転免許試験は來る七月二十一日ごろの予定になつているので、受驗希望者は小名浜地區署交通係りまで申込むよう希んでいる

会長に安島氏再選
植田商工会総会

植田町商工會の定期總会は二十日午後一時より植田町公民館に於いて開催二十七年度豫算の決算報告、本年度通算及び行事計畫などに付いて協議した、續いて役員の改選を行い会長に安島利景氏が再選され副会長に安田嘉三、大塚新松氏の両氏を選任した

＝24日マデ＝
ちゃんばら手帳
戦うロビンフット
總天然色
上映中
金美館

街の音盤

本社の投書「汽笛」には様々な町々の聲を社會に反映させて賑わつているがコノ珍書？ミナ様何と判じますか御披露申すシダイただし御本尊のメイヨを尊重してトク名に致します

▽右の會結成致しましたから入会御希望の方は入會金一カ月千円也を添えて庶務部長に申込まれたい

尚規約書は庶部長宅にあり

▼オンドリ会（多分持つべきものを他の人より多く待つている方の会でしよう）
◎會長、町議で教育委員
◎副会長、酒類商店主で觀光協会長と同協会副会長で旅館主

▼キョウサイ會（キョウは狂か恐か判然としませんが？）
◎會長、町議で映画館主
◎副会長、呉服屋さんで消防副團長と醤油屋さんで元町議に博士号をお持ちのお醫者さん

▼ボークン会（これはキョウサイ會員とは多分油と水の如く相容れない方々の会でしょうか）
◎會長、船主で消防署長
◎副会長、醫学博士の院長さんに、これもお醫者さん教育委員と某新聞社の編集長の御三方
◎三会の会計部長は元町議のミルク屋氏

サアーテ皆さん、虚々實々？ウソかマコトか眞偽のホドはウケあいかねますが御希望の方には本社嚴重保存の原文公開致します

また詳細は庶務部長町議文教委員長材木店主さんに御問合わせ下さいマセ!!

天氣豫報 23

「本日」北東の風大体曇りですが日中は時々陽がさしましよう「海上」大体穏やかな見込みです

魚菜市況 22

一小名浜中央青果市場一
卵一一〜一一、五〇たまな四五〜七〇大根一六〜五〇たまねぎ三五〜四八きうり八五〜一三〇じゃがいも三七〜五五なた豆三〇〇〜四〇〇むき豆四七〜六六さや豆四五〜一六〇グリンピース一〇〇〜一六〇さつま四八〜五六生梅五〇〜六五

「小名濱魚市場」
小鯛四二〇〜七〇〇わらさ二二〇花鯛五八〇平目六五〇あぢ一〇〇ひさまさ六〇〇ぶり三〇〇かつお三八〇

經費をかけずに良い品安く

ゆかたとかやの季節
かや、太綿、片麻、本麻
東京本染ゆかた各銘柄品
パラソルと洋傘学童用傘
レインコート絹ビニール
男女雨靴運動靴サンダル
丸首メリヤス女性着各種
婦人帽パナマ帽ミルキー
開衿シャツ替ズボン特價
化粧品柳屋メヌマ ジユジユパピリオ 80円
野球卓球庭球用品各種
海水着海水パンツ海水帽
菓子切手葉書印紙たばこ

お買物には先づ平マーケットを思出して下さい私共は常に貴方の御相談相手として待機しています

チケット歓迎
皆様の店
平マーケット
小名浜第二小学校前　電二〇七

内科
小兒科
會田醫院
院長　會田亮
小名浜町横町（電一四八）

〝開店お知らせ〟
此の度皆様の御支援御要望に依り氣輕なサービス本位の店として開店致しました
割烹
喫茶
とき松
店主　熱田ひて
皆様の御来店をお待ち致して居ります
小名浜町後宿三五
電話四九二番

……お飲物の季節……
◇近代衛生設備による
◇飲んで分る味は……
うまい！
サイダー
ラムネ
合資会社
信興商會
小名浜町本町電話二九五番

種郵便物認可
購讀定價一ヶ月80円
一部賣3円（月曜休刊）
磐城日日
昭和28年（1953年 6月23日（火曜日）
第864号

新妻氏總務課長に榮轉
廳内刷新を期す
湯本町役場人事異動発令

矢吹湯本町長は二十二日附二十名にのぼる廳内刷新人事異動を發令したが、異動の性格に適所適材の徹底活用の線が強く打ち出され、他面吏員の生理年齢による擔当事務の撰擇により頭腦的肉体的疲勞を合理的にしようという苦心と配慮の跡が窺われ矢吹革新人事として町民から非常な好意をもつて迎えられている

六月二十一日午前十時から湯本役場町長室に於て矢吹町長、内山助役、仲里收入役の三役が出席して役場内の人事交流、刷新について審議の決果次の二十一名の事務分掌を決定、二十二日附で發令された（括弧内は舊職）

▽総務課長新妻 勇（企畫係長兼議会事務局長）▽同庶務係大井川正典（勸業係）▽財務課税務係石川昭一（同課財務係）▽同財産係大谷光四郎（厚生課衛生係）▽厚生課衛生係野崎信一（税務係）▽同楠昌親（水道係）▽勸業經済課勸業係渡立光榮（厚生課衛生係）▽同課配給係佐々木芳憲（庶務係）▽工務課工務係穂積保（勸業係）▽総務課庶務主任平子守一（庶務係長）▽戸籍係主任志尾崎忠德（同係長）▽財務課税務係主任若松正男（同係長）▽財務係主任櫛田輝雄（同係長）▽勸業經済課長長久保実（勸業係長）▽工務課水道主任江尻活重（同係長）▽厚生課衛生主任越條忠雄（同係長）▽財務課整理主任心得佐藤庄衛（同係長）▽総務課商工主任内山榮一（同係長）▽工務課水道庶務主任太田守三（同係長）▽工務課工務主任芳賀勝夫（同係長）

矢吹湯本町長は今回の役場内事務分掌の異動について次の様な談話を発表した

どんな分掌でも爲し得る吏員をつくる爲各部署に異動をさせ経験を積ませる考えと明るい町役場として町民の皆様に喜ばれる様な役場にしたい爲の異動であり、種々噂がある様ですが町長として従来の吏員を退職させる事など考えておりません、あく迄も町民の皆様と一致協力して町發展に努力したい所存であります

永崎に無料脱衣場
臨港が海水浴客誘致

小名浜臨港鉄道では今夏観光客、海水浴客誘致を圖るべく永崎海岸に無料脱衣場を設置する計画で二十日地元江名観光協会役員ら帯同で現地事情を視察した

このような計畫は浜通りでは初の試みであり、各方面から大きい期待が寄せられており、特に小中高校生間ではぜひ実現してほしいと希んでいる

小島の運動靴

植田郵便局
富士登山

植田町郵便局山岳会主催の第一回富士山登山は来る七月十七、十八、十九の三日間の予定で行れる費用は約二千五百円で一般青壯年男子の希望も受付けている

日曜の午後を血染る凶行
被害者松橋は死亡
加害者若松は逮捕

二十一日午後三時頃小名浜町無職若松要（二四）は全町花畑仙坂金七さん方において飲酒の上、全町松の中一六とび職松橋喜七郎（二六）と些細のことから口論となり賀澤醫院前路上で松橋の頭をコン棒ようのもので殴打し頭蓋骨骨折で瀕死の重傷を負わせ、居合せた町内笹川勝男、赤井昇、馬上定男さんらに擔がれて黒澤病院で加療、その後自宅に引取り二十二日朝二時頃死亡した

小名浜地區署では加害者若松を傷害致死で指名手配中のところ二十二日午後〇時二十分ごろ自宅庭先に潜伏していたのを発見され逮捕、身柄を地区署に連行して原因其の他については目下取調中である

目撃者の話

男が四、五人で何か爭つているようだつたので見たら見知らぬ青年が二人で盛んに爭いをしており、額から血を流していた、その後何かで余程強く殴られた大きな音がして担がれていくのを見ました

善行院で圖画習字展
小名中通兒童會

小名浜町中通り校外兒童会では二十日午後二時から全町内善行院で圖画、習字の展覧を催し、次いで夏休み中の校外生活指導として不良化防止、健全育成その他について兒童会員たちの父兄と談合した

江名公民館で花嫁講座

江名町公民館では婦人講座の一環として花嫁講座を開設、町内眞福寺で嫁入前の娘達らを集めて開かれている

この講座は毎週土曜はお茶、木曜に生け花を各一回のほか毎月一回は料理講習などを催しており、適当な公立の教習所が無いために、受講したくとも繁忙で余裕のない娘達から非常に感謝されている

講師には町内竹村たけ子（お茶）磐女高教諭佐々木定子（生花）平市木村邦子（料理）の各氏が當つている

中体連 綜合競技会
七月四日から盛大に開催

縣中体連石城支部第二支会（會長、鈴木小名浜中校長）の綜合体育競技會は来月四日各会場毎に一齊に開催されるとになつたが、これに先立ち二十四日午後一時から小名浜一中に専門委員（幹事）会を開き、適合各種競技を細部に亘つて熟考協議する

種目及び会場は次の通り

野球（小名浜一中、永素）排球（小名浜二中）庭球 小名浜一中）ソフト（湯本一中）籠球（湯本高）卓球（湯本一中）なお陸上競技は小名浜一中に開き日取りは未定である

各種印刷の御注文は長瀬

只見川電源地帯視察記 ③
長瀬啓一

途中宮下着 福島に所要のため途中一行を離れた飯塚勝氏より若松から前夜旅館に連絡があつたので柳津駅より同行する長瀬議長、小泉主事の三人を待つ間もなく汽車到着直ちに自動車に乗り、良く連絡得たるを喜びあい直ちに出発、宮下發電所の既設擴設工事を車内より見て、沼澤村に至り、沿岸の沼澤沼發電所を見學のため下車した

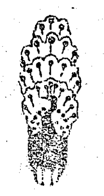
此處は宮下發電所の調整池で水面より高さ二二〇米距離約一粁の地点にある沼澤沼である

沼は余り大きいものでなく沼に注いでいる川も殆んどないので一度沼の水を使用して水位を下げると自然の儘では水位の回復が望めぬので逆に發電所から只見川の水を揚水して沼の水位を回復させて發電するので揚水式發電所と云う特色は豊水期又は深夜の余剰電力を使用して只見川の水を沼澤沼に汲み上げ、此れを渇水期又は一日中でも特に電氣の必要とする時發電利用する最大発電力七七、九〇〇KWである約一時間費す、川沿いに南下北会津の沼澤、川口、横田の各村、南會津の伊北朝日を通り支流伊南川合流点たる只見部落より伊南川沿い田島に向う、此の辺一帯奥会津の氣を感ずる山峽の縣道を一走り南会津郡大富村山口に至る、此處の土木監督所に落合氏と同じく小名浜港務所に在勤せし大平氏の出迎えを受く、氏にも種々御配慮を煩わし旅亭に晝食を喫す、とき午後一時約一時間休憩の後出發大平氏の連絡により途中小名浜警察署に在勤せし赤間巡査に会う

会津山村に於て當町に縁ありし右三氏に會合した事は寔に以て奇とするもの、且つ何時何處で御世話になるとも限らぬ世の中交わりはお互い誠意でなければならぬと考へさせられる、途中險阻で有名な海拔一、一三五米の駒止峠を踏破、晴天の爲道路良好なるも一歩誤れば千ジンの谷に陥いる道雨天の時などは車にては滑りて越せぬ様な處である

土地の運轉手は山道に馴れているし又今回の傭入せる運轉手の沈着にして熟練つたけれど始めての山道ゆえ心膽を寒からしめた午後四時頃、田島町安着後出發、ガソリンを補給し少憩の後怒川温泉に向つて南下、福島、栃木縣境山王峠海拔九〇六米）を越え鬼怒川上流に出でて鬼怒川ダム建設中にて「道路通行止」一同これには憂慮せしも如何とも致し方なく一土地の通行人に聞きしに川治温泉迄は十五分位にて行けるとの事、新道路は此處より車を返へし吊り橋を渡つて山を過ぐとの話により車を戻すよう教えられた道を行く日は暮れて午後九時近く新道川治峠にて舊道鬼怒川沿いのダム工事の夜間作業の電燈が千じんの谷にともり、晝間の駒止峠以上恐怖の念にかられた峠下の川治温泉街を通り二時間以上遅れて十二時近く宿舍の鬼怒川第二別館に着き、長途柳津より一八〇粁行程の自動車旅行疲勞の顔多く、雨となる、此處にて東京よりの西丸猛氏に会い一行に加わる

直ちに旅裝を解き温泉に浸り砂塵を洗落す、一同和氣靄々裡に夕食をとり歡樂の上温泉宿の一夜にまどろむ 續



純毛洋服專門
ポーラー・トロピカル・ヘヤークロース入荷
新らしい感覺のカツトと裁縫
大井洋服店
福島縣 小名浜町 TEL630
茨城縣 太田町 TEL531

印刷
御用命ハ
電219

"國産メーカーを代表するミシン"
ブラザーミシン
トヨタミシン
パインミシン
月賦販賣月払（2.000円）
10年間無料修理責任保証、御求めの際は当店で御相談下さい
★開店記念特別奉仕★
株式会社 石川ミシン商会小名浜支店
古港（スヤ向） 電話466番

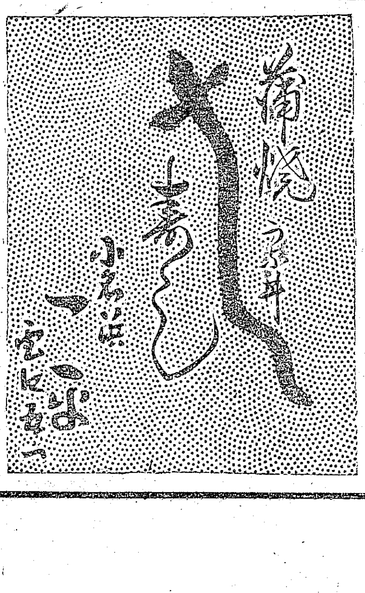
品質本位 新柄の店
樋口呉服店
小名浜町 電[illegible]

輪界ノ名門 第一位通産大臣賞受領
マグネット号自轉車
代理店
强力トヨモーター及び各種モーター取扱店
只今月賦販賣の御相談に應じます
高橋自轉車店
小名浜町横町（マスガタ）

内科
小兒科
レントゲン科
小名浜町花畑三七
賀澤醫院
院長 賀澤貞雄
（看護婦募集） 電話二九三番

●健康は早い手当と良いクスリ●
今年はハシカの流行期……
可愛い御子様の大敵ハシカの予防と治療に ネオマシン（注・錠）
輕くすませる エスタロン内服液 の併用
余病を防ぐ→スミゾール
……これで安心
皆様の健康に奉仕する
専門店会加盟店
長生堂藥局
小名浜町中島通り
電話三七〇番

季節の食物
☆冷むぎ 初めました
ざるそば 冷そば
もりそば 丼類一式
☆福島屋の味覺を是非〃
出前迅速
福島屋
小名浜町下横町電122



◎日建の月払建築は無盡式の様に抽籤や入札で建築の時期が定められる不確實のものでなく、一定の時期に必ず早く家が建つのであります
土地未定の方は小名浜出張所、小野幸次郎に直接申込の方に限り適当な分譲地がありますから御加入になれば家も土地も同時に御加入者のものになります
◎御加入者に良い棟梁さんがあれば弊社の承認を受けて其の棟梁さんに建築を御依頼になれます
◎すでに当出張所に申込みになつて小名浜町江名町、中之作に七棟の家が建てられています、坪当りの建築費は御加入者の希望額で責任を持つて建築致します
直接申込所
小名浜町下町一八
日本建物KK小名浜出張所
小名浜町字古港小名川堤堰
小野幸次郎事務所